

事業所名 日本金属株式会社板橋工場

さま

HP: <https://www.nipponkinzoku.co.jp/>

【事業所概要】

敷地面積 74,763㎡
生産品目 冷間圧延ステンレス鋼帯、みがき特殊帯鋼
極薄電磁鋼帯、マグネシウム合金帯

【補助対象設備】

・CGS: 発電出力5770kW × 1台
(都市ガス等)
(電力 + 温水 + 蒸気等)
・熱電融通インフラ 事務所給湯設備

■CGS導入に伴う実績

	2022年度実績	2023年度実績	計画値(参考)	
対全電力需要	80.9%	76.4%	—	全体の電力需要に対するCGS出力割合
発電効率	40.7%	40.6%	43.9※	エネルギーを電力として取り出した割合
排熱利用率	16.8%	14.8%	12.8※	温水や蒸気の利用割合(HHV)
総合効率	57.0%	55.4%	56.7※	発電効率 + 排熱利用率(HHV)

■CGS運転状況

平均運転時間 週7日・1日当たり24時間程度。2023年実績では年間7,070時間稼働。

■導入経緯

既存CGSの老朽化に伴い、新機種のリプレイスを検討。

高効率のCGSを採用し工場の電力需要の80%を賄い、更なる省エネを計るため導入に至る。

また、排熱有効利用の促進のため温水融通システムを設置し、CGS排熱の熱融通を行う。

■運用状況・今後の課題等

上期に生産調整を行った影響から稼働時間が減少、それに伴って発電電力量や排熱利用量が減少しており、発電効率・総合効率共に昨年値より微減となりました。

また、給水システムの不具合が発生したため蒸気量も減少しております。

このため総合効率は昨年実績より低下し、申請時の計画値を下回っておりますが、不具合は解消されたため、2024年度の蒸気量については、前年並みに回復する見込みとなっております。

一方、排熱有効利用の温水については、問題なくご利用できている状況です。

今後につきましても、エネルギーの有効利用に対する取組みを推進して参る所存です。

■助成要件への対応

- ✓遠隔監視システムによるエネルギーマネジメントを実施
- ✓一時滞在施設の設置(帰宅困難者の受入れ)、周知(構内掲示板に掲示)
- ✓電気自動車用急速充電器の導入